大阪市立 鷹合小学校

- ●所 在 地 鷹合3-12-38
- ●電話番号 06-6692-0455
- ●HPアドレス https://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e741697
- ●校 長 小松 敏章
- ●標 準 服 あり
- 集団登校 あり※

※ただし、校区外1・2年生は、保護者が 校区内まで送迎









学校概要

「信頼される学校づくり」

- <基礎的・基本的な学力の定着をめざして>
- ・教科・領域・道徳等指導を充実させます。
- ・ICTを効果的に活用し、個に応じた学び・協働的な学 びを充実させます。
- <豊かな心を育む人権教育>
- ・互いに認め合い、励ましあう集団(学級・学年・学校) づくりを行います。
- ・規律ある心身ともに健全な子どもを育成します。
- <地域連携と「開かれた学校」づくり>
- ・地域の「人・物」を積極的に活用し交流します。
- ・地域教育機関(幼・保・中・大・特支)との連携を推進
- ・学校協議会・はぐくみネット・ホームページ・保護者メー ルを充実させます。

運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

- 小学校学力経年調査における「学校に行くのが楽しいと 思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 86%にする。
- ●小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由が あってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯 定的な「そう思う」と回答する児童の割合を91%にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- | 小学校学力経年調査における 「理科の勉強は好きですか」 に対して肯定的に回答する児童の割合を82%以上にする。
- 小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含 む) やスポーツをすることは好きですか! に対して、最も 肯定的な「好き」と回答する児童の割合を67%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用し た日数が、年間授業日の50%以上にする。〔ただし、事務 局が定める学校行事等ICT活用が適さない日数を除く〕
- ●年次有給休暇を10日以上取得する教職員の割合を90% 以上にする。

児童数・学級数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
児童数	70	59	73	69	75	45	391
学級数	3	2	2	2	2	2	13
特別支援学級							8

全国学力・学習状況調査結果(令和5年度)

※全国・大阪市の平均についてはP12を参照

	国 語	算 数		
平均正答率 (%)	67	65		

算数科において全国・大阪市ともに平均正答率を上回る ことができた。国語科においては大阪市平均正答率と同値 に並ぶことはできたが、全国平均正答率には0.2ポイント及 ばなかった。平均無回答率については、国語科・算数科と もに低く、全国平均・大阪市平均よりも大きく下回っている。

[国語]

知識及び技能「言葉の特徴や使い方に関する事項」領域 において、大阪市・全国平均正答率を上回っている。思考力、 判断力、表現力等「話すこと・聞くこと」領域においては、 大阪市・全国平均正答率を上回っているものの、「書くこと」 領域では、大阪市・全国平均正答率を大きく下回っており 本校の課題である。

[算数]

「数と計算」「図形」領域において、大阪市・全国平均正 答率を上回っている。レディネステストに基づく習熟度別 グループ分けや、個に応じた指導または教材の提供により、 きめ細やかな習熟度別少人数学習を継続して実施してきた 成果である。「変化と関係」「データの活用」領域では全国 平均正答率にわずかに及ばなかった。

全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果(令和5年度)

※全国・大阪市の平均については P12 を参照

接口叫	種目	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
種目別 平均値	男子	14.67	20	35.25	30	30	9.50	158.50	20.54	49.17
十岁世	女子	13.35	18	38.75	31	24	9.47	157.20	14.65	52.21

女子は上体起こし・長座体前屈・50m走・立ち幅跳び・ソフトボール投げの8種目中5種目において、全国平均値を上回る結果となった。 男子は上体起こし・長座体前屈・立ち幅跳び・ソフトボール投げの4種目において、全国平均値を上回る結果となった。実技テスト体力合 計点では、男女ともに全国平均値を下回る結果となった。

昨年度まで体育科におけるICTの効果的な活用について研究を進めてきた。この結果が「体育の授業は楽しいですか」「体育の授業で、 タブレットなどのICTを使って学習することで、『できたり、わかったりする』ことがありますか」の質問項目での肯定的な回答の割合の高 さに表れている。 実技テストでは、 男女とも握力・ 反復横跳び・20mシャトルランの種目において全国平均値を下回っていることが本校の 課題である。

運動習慣の定着のために学級単位で行う「みんな遊び」や異学年集団で運動遊びに取り組む「体育集会」を実施したり、児童同士の 対話を通じて「技の伸び」や「できる喜び」を実感できるよう学習過程を多様化・柔軟化し、授業改善を進めたりしてきた成果と思われる。 今後は、俊敏性や持久力を高める運動などについて向上させることができるよう学習内容を工夫し取り組んでいく。

確かな学力の定着をめざして

- ●読書タイムや読み聞かせ、図書館開放の充実
- ●地域の財産を活かした多様な体験的な学習
- ■習熟度別少人数学習による、よりきめ細かい学習指導
- ●児童の興味・関心を高める学習過程に沿った授業方法
- ●キャリア教育も盛り込んだ多彩なゲストティーチャー
- ●「人、もの、自然・文化」にふれる宿泊行事や校外学習



豊かな人間性・社会性の育成をめざして

- ●ちがいを認め合い、助け合い、学び合う集団の育成
- ●自尊感情をはぐくみ、思いやりの心を育てる異学年 交流
- 公共心や公徳心をはぐくむボランティア活動
- ●自主的・実践的な態度を育てる児童活動
- ●大阪・鷹合地域の「人」「もの」を活かした教育活動
- ●基本的生活習慣や規律の徹底による規範意識の醸成







心身ともに健康な体づくりをめざして

- ●「食」に関する正しい知識と望ましい食習慣の育成
- ●自分の体に関心を持ち「自ら体を守る習慣」の育成
- ●体育科学習の充実、外遊びの場の設定や支援の工夫



子どもたちを支える地域連携をめざして

- ●子どもたちを見守り、育むPTA・地域との連携
- ●中野中学校下5校、幼・保・特別支援学校との連携
- ●放課後・休日を活用したスポーツ・文化クラブとの連携
- ●年間を通じて地域行事への参加
- ●地域・保護者とともに行う防災・減災・避難下校訓練

